

養護採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点		
1	(ア) 臨時		各 4 × 7	28	
	(イ) 休業				
	(ウ) 学校医				
	(エ) 出席停止				
	(オ) 消毒				
	(カ) 病毒				
	(キ) 清潔方法				
2	(ア) 校正		各 3 × 6	38	
	(イ) 1,000				
	(ウ) 25				
	(エ) 30				
	(オ) 断続				
	(カ) 4,000				
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査に当たっては、あらかじめ保健調査等によって腎臓の疾病、糖尿病等に関する既往歴、現症を把握しておくこと。</li> <li>・採尿は起床直後の尿について行うものとする。</li> <li>・尿は、尿道尿を排除させた後の排尿から 10 mL 程度紙製、ポリエチレン製、ガラス製などの容器に採らせること。</li> <li>・採尿に当たっては、前日の就寝前に排尿をさせておくこと。</li> <li>・蛋白尿は、6 時間から 12 時間後に陰転することがあるので、検尿は採尿後およそ 5 時間以内に行うことが望ましいこと。</li> <li>・検体は変質を防止するため、日影で通風のよい場所に保管すること。</li> <li>・検体は、蛋白及び糖検出用の試験紙（幼稚園等において糖の検査を実施しない場合は蛋白検出用の試験紙）を用いて行い陽性を示す者を事後の検査を要する者と判定すること。</li> <li>・蛋白陽性者を直ちに腎臓に障害のある者とみなすことや、糖陽性者を直ちに糖尿病とみなすことのないよう十分注意すること。</li> <li>・腎臓疾患の検査として尿の検査を行うに当たっては可能ならば潜血反応検査を併せて行うことが望ましいこと。</li> </ul>	各 4 × 5		
	2				5つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。

養護採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わりあって起こること。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 5	2 5
	病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であること。			
	生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、適切な運動、栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があること。			
	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること。			
	地域では、保健に関わる様々な活動が行われていること。			
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校だより」や「学年だより」、さらには「保健だより」や「給食だより」等、学校から家庭に向けた定期的な通信手段を活用して、学校における保健教育の内容や取組の様子を伝え、指導内容等の共通理解を図り、健康的な生活行動を実践する際の支援の基礎づくりを行う。</li> <li>・授業参観の時間に保健教育を行い、健康について学んでいる子供の姿をみるとともに、保健教育の意義や保護者の関わり方について知ってもらう。</li> <li>・子供の健康に関わる生活実態等に関する調査票を配布するような場合には、ねらいを明確にしたり、内容や設問を分かりやすく答えやすいものに精選したりして、家庭からの協力が得られやすいように工夫する。</li> <li>・体力づくりや歯磨き指導等、保護者も参加できる機会を設定し、子供と一緒に活動することによって、家庭での子供に対する支援をしやすくする。</li> <li>・保護者懇談会や PTA の各種会合等、保護者が集まる機会を利用して、学校における保健教育の目的、内容、方法等を説明し、それらを生かすための家庭での取組について考えてもらう。</li> <li>・保護者向けの健康や安全に関する講演会や研修会等を開催し、保護者自身が健康づくりのモデルとなることを促す。</li> <li>・PTA 保健委員会等のメンバーを核としながら、その組織的な活動を通して、家庭における健康的な生活の実践を啓発する。</li> </ul>	4つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 4	2 0
5	(ア) 歯肉	ゾウゲ質 もよい。	各 4 × 4	1 6
	(イ) 歯槽骨			
	(ウ) エナメル質			
	(エ) 象牙質			
6	歯冠部を持つように注意し、歯根を持たないようにする。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 6 × 3	1 8
	脱臼した歯が砂などで汚れた場合はこすらず、洗わずに洗う。			
	脱臼した歯を乾燥させないよう「市販（歯又は歯牙）の保存液」、あるいは「牛乳」「生理食塩水」「生の卵白」にひたして保存する。			

養護採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点		
7	(ア) (d)		各5×3		
	(イ) (b)				
	(ウ) (a)				
	2	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級担任と連携して、保護者と面談を行い、主治医の治療方針や指示事項を聞き取り、学校生活上における留意点や校内での対応について確認をする。</li> <li>定期的に保護者面談を行い、主治医からの指示事項や治療等の状況に変化がないか確認するとともに、生活習慣の改善に向けて、専門性を生かし助言する。学校での支援内容について、情報共有する。</li> </ul>	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
		学級担任	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の受診結果を学級担任と情報共有するとともに、児童のより詳細な情報を把握するため、学級担任から保護者へ、医師の指示事項や学校生活上の留意点等を確認してもらう。</li> <li>学級担任が一人で抱え込まないように支援するとともに、保護者との連携に当たって、学級担任だけに任せるのではなく、管理職や学年主任等と協力する。</li> </ul>	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
		栄養教諭	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の受診結果を栄養教諭と情報共有するとともに、児童の給食の時間や授業等における観察、実態把握を依頼する。</li> <li>主治医の指示事項に基づいて、食に関する指導を実施してもらう。</li> </ul>	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
		学校医・主治医	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の了解を得て主治医との連携を図り、主治医からの情報とアドバイスを受け、学校内で適切な生活管理が行えるようにする。</li> <li>学校医へ主治医からの指示事項や治療状況、学校での支援内容等について報告し、児童の生活管理について助言を得る。</li> <li>学校医に個別の健康相談の実施を依頼する。</li> </ul>	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校医の指導を受けた上で、早期に受診すれば治る可能性が高いため、受診する必要性があることを伝える。</li> <li>家庭でのコンピュータゲームの使用について、時間を決めて行うよう指導する。</li> <li>正しい姿勢で読書や勉強を行うよう指導する。</li> <li>部屋は明るすぎたり暗すぎたりしないよう指導する。</li> <li>家で夜勉強するときは部屋の照明と合わせてスタンドを使うよう指導する。</li> <li>食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活をするよう指導する。</li> </ul>	4つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各4×4	16	